



こんどう さおり
近藤 沙織

多様化する食への理解、そして
環境負荷の低い「食」の推進を！

乳アレルギー対応ミルクの備蓄は

【答弁】 種類や消費期限等勘案し検討していく

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 避難所で把握した食のニーズを、確実に提供につなぐ手順やマニュアルは。

答 「日高市避難所運営マニュアル」には、食物アレルギーを持つ避難者への配慮の記載はあるが、具体的な手順はない。今後、アレルギーを持つ方への課題や食品提供手順について検討する。

環境政策における「食」について

問 国際的認識においても、国の環境政策においても「食」は重要な柱。日高市環境基本計画および脱炭素ロードマップにおいて「食」の視点は、食品ロス、地産地消にとどまるが、市の認識は。

答 「食」は身近で取り組みやすいテーマ。食と環境の視点について研究していく。

問 市民に行動変容を促すため「食」の選択を市自らが示すと良いと考える。市イベント等で、環境負荷の低い食の利用を、庁内で促す考えは。

答 市が率先して取り組みを進めることは重要。実践可能

な取り組みについて庁内で情報共有しながら検討していく。



災害用備蓄食品の一例



なりた なおこ
成田 奈緒子

障がい者就労に地域課題解決・経済循環を担う地域共生と包摂的視点を！

多様な特性に応じた就労機会増への支援は

【答弁】 定着・ニーズに応じた支援と共に職業開拓に努める

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 障がい者アート利活用による地域共生、施策との連結、表現の場が重要。障がい者創作活動作品展支援拡充の考えは。

答 社会参加の促進と支援として、実行委員会との連携を密にした周知等支援の充実を図る。

問 就労機会と工賃向上につながるデータ入力やデザイン等優先調達の役務提供拡大の考えは。授産製品の販路拡大支援の考えは。

答 優先調達可能な物品・役務の情報を共有し、調達困難な役務は市外調達が可能なことから他市町村の情報共有に努める。高麗の郷でマルシェ開設等の支援の他授産品の販路拡大支援を行う。

多文化共生の視点を施策展開する仕組みづくりを

問 ①外国人を支援される側だけでなく、地域を支える担い手として位置付け、防災や地域活動への参加促進の考えは。②ゴミ出しルールをやさしい日本語やピクトグラム活用で誰にでもわかる表記は。③市民農園・里山整備等と連携し孤立防止や防災力向上、コミュニティー維持の考えは。

答 ①防災訓練への参加促進や地域との交流を進め、将来的には地域防災を支える人材育成につなげる。②やさしい日本語表記に努める。③地域の交流は生活習慣を知り相互理解につながると考える。